小売業の現場における安全対策の好事例集・安全作業マニュアル

厚生労働省 滋賀労働局
働きやすい滋賀をめざして

事業場名	
作成年月日	年　　月　　日

～滋賀労働局 労働基準部 健康安全課　作成～
（ 滋賀労働局　+Safe Retail協議会　監修）

令和7年3月

本資料の使い方

この資料は、小売業における労働災害を防止する目的から、以下の用途に使用できる資料を掲載したものです。

- 労働災害防止の意識付け
- 労働者に対する安全衛生教育
- 作業場内への掲示による注意喚起

(1) 労働災害防止の意識付け

まずは、「労働災害が発生してしまったら」（３ページ）から「労働災害を防止するために」（６ページ）を使用し、なぜ労働災害を防止しなければならないかにつき、管理者・労働者が共有し、労働災害防止の意識付けを図りましょう。

また、管理者は好事例を参考する等により、より有効な労働災害防止対策を検討しましょう。

(2) 労働者に対する安全衛生教育

次に、「安全作業マニュアル」（７ページから18ページ）を使用し、

①管理者は、各種様式を活用して、事業場内の作業場所別の危険箇所を示すとともに、「作業場の注意点」、「具体的な災害防止対策」及び「担当者・責任者」を定める等し、労働者に対する安全衛生教育用の資料を作成しましょう。

②安全衛生教育の資料としては、添付されている「労働災害事例」や「労働災害防止のための一般的な注意事項」及び「好事例」も活用しましょう。

(3) 作業場内への掲示による注意喚起

さらに、「掲示用」（19ページ以降）を使用し、(2)の安全衛生教育で説明した内容を作業場内に掲示する等して、教育内容の振り返りや注意喚起に活用しましょう（「【Ｆ】建物周辺・玄関・通路・駐車場」・「【Ｇ】道路」・「【Ｈ】訪問先」以外）。

(2)(3)の様式・資料については、小売業における作業場が業態や店舗によっても大きく異なることから、以下の7つ（敷地内5つ、敷地外2つ）の区分に分けています。事業場ごとに該当する区分の様式・資料を選択しカスタマイズして使用してください。

【Ａ】売場	【Ｃ】屋内作業場	【Ｅ】プラットホーム	【Ｇ】道路
【Ｂ】事務所	【Ｄ】倉庫	【Ｆ】建物周辺・玄関・通路・駐車場	【Ｈ】訪問先

労働災害が発生してしまったら

～事業者も労働者も、様々な悪影響や責任が発生します～

事業者

民事上の責任
不法行為責任や安全配慮義務違反による

刑事上の責任
労働安全衛生法違反
業務上過失致死傷罪

行政上の責任
作業停止・使用停止等の行政処分

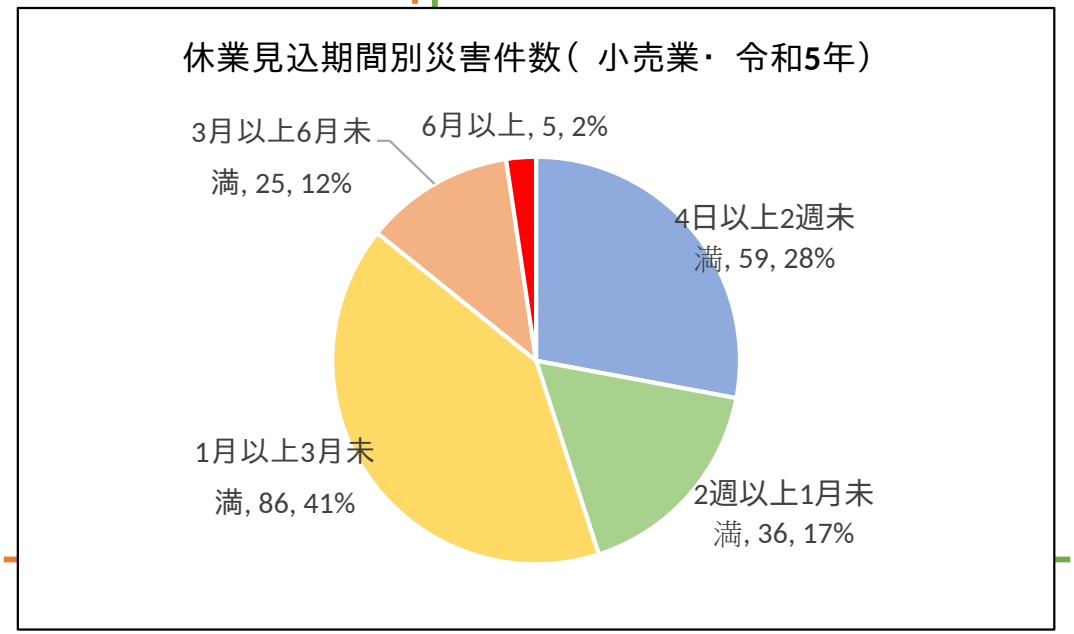
補償上の責任
労働基準法及び労働者災害補償保険法による補償

社会上の責任
企業の信用低下
取引先の喪失

労働者

負傷による休業期間中は貴重な労働力が失われます ⇔ 負傷による休業期間中は働くことができません（日常生活に支障がある場合もあります）

障害（後遺症）が残った場合、作業内容が制限される可能性もあります。 ⇔ 負傷の程度によっては障害（後遺症）が残る場合もあります。



労働者の方へ・・・

「『労働災害』自分には関係ない」と思っていませんか？

作業に集中して
周りが見えなかった

同じ作業の
繰り返しのため、
ぼーっと
しやすい

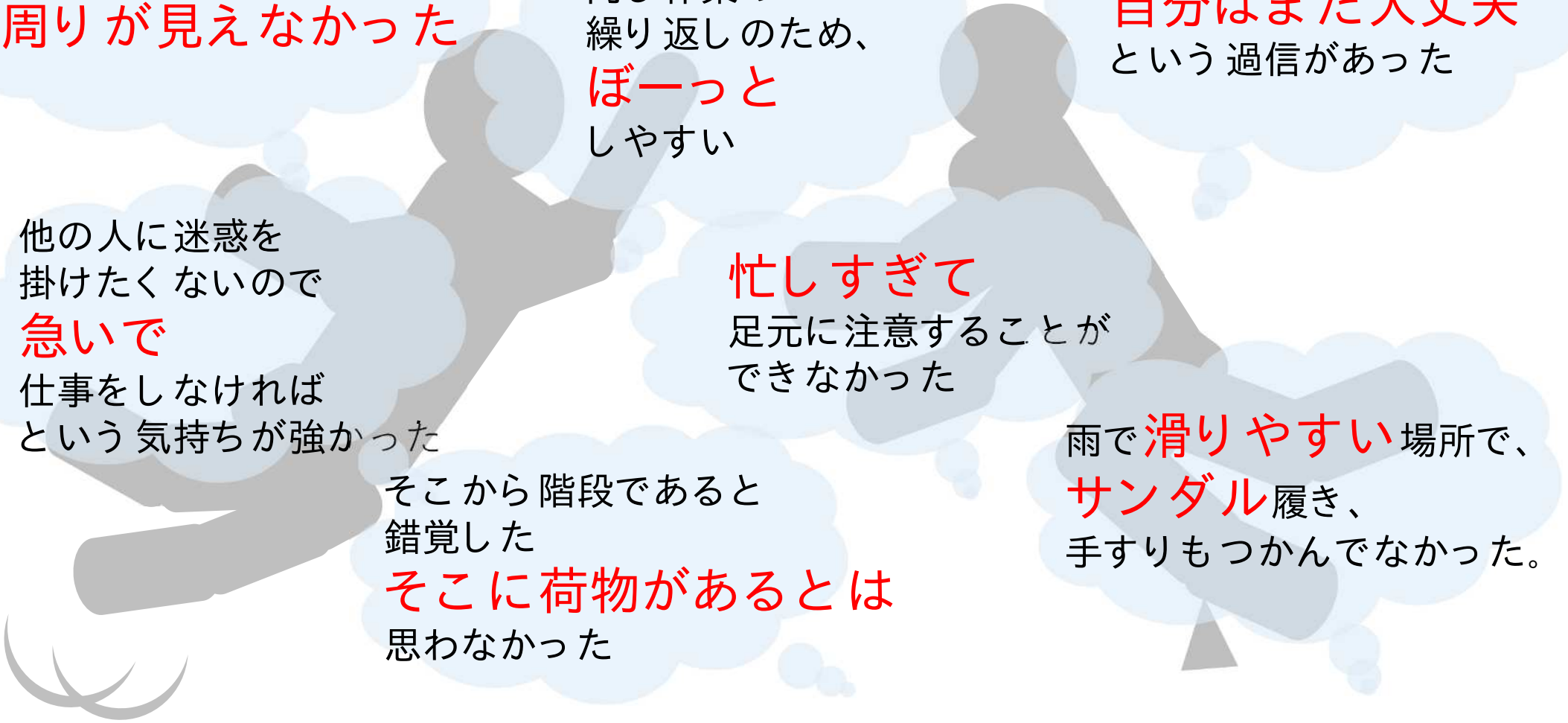
若い頃の経験から
自分はまだ大丈夫
という過信があった

他の人に迷惑を
掛けたくないので
急いで
仕事をしなければ
という気持ちが強かった

忙しすぎて
足元に注意することが
できなかった

雨で**滑りやすい**場所で、
サンダル履き、
手すりもつかんでなかった。

そこから階段であると
錯覚した
そこに荷物があるとは
思わなかった



～労働災害は、様々な要因で、いつ、誰にでも起こり得るもの
労働災害に遭った人の声は、貴方にもあてはまりませんか？～

労働者の方へ・・・だからこそ
「労働災害」防止のためには、事業場だけでなく、労働者にも守るべきルール・義務があります。

● 労働者は災害が他人事ではないと認識し、災害防止対策を進めていく必要があります。

● 労働安全衛生法や労働安全衛生規則では、事業者のみならず、労働者が守るべき義務も定められています。

● 労働者は自分だけでなく、同僚の安全と健康を守るため、法令や会社のルールを理解し、確実に守って作業を行う必要があります。

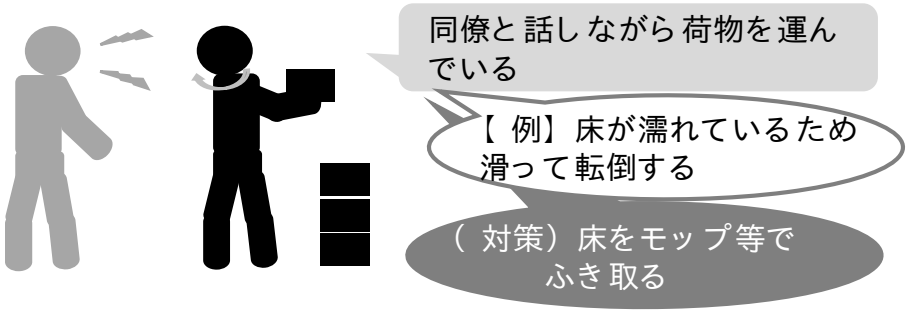
● 法令や社内ルールで定められた機械の安全装置を外したり、必要な保護具を使用しない様なことが無いようにしてください。

労働災害を防止するために

～労使が協力し様々な取り組みを行いましょう～

危険予知トレーニング

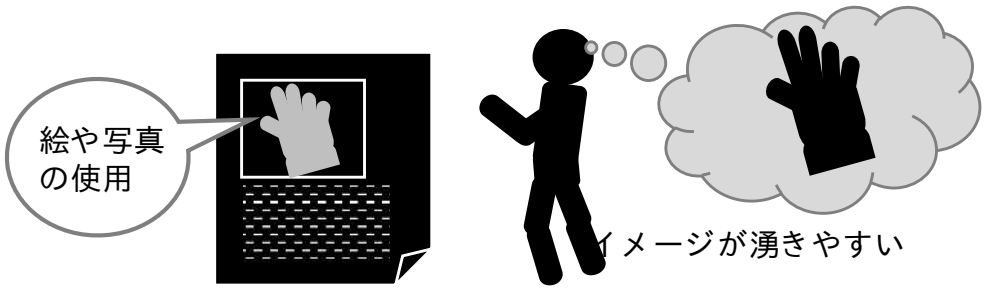
さまざまな作業のシチュエーションにおいて、どの様な危険性があり、これを回避するためにどの様な取り組みが必要かを考えるトレーニングを行い、危険への感受性を高めましょう。また職場等で話し合い、意見を共有してみましょう。



安全作業マニュアルの作成

安全に作業を進めていくには、作業手順や注意点等を定めたマニュアルの作成が有効です。

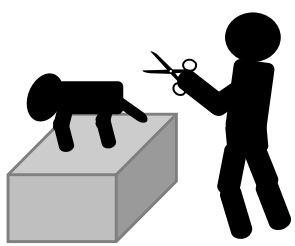
マニュアルは、作業が分かりやすい内容とし、可能であれば絵や写真等を使用する等、作業のイメージが湧きやすくなるよう工夫しましょう。



危険性が高い作業の洗い出しと安全対策

特に小売業の場合は、業態や取り扱う商品等によっても危険性が高い作業はまちまちです。

店舗ごとに、過去の災害やヒヤリハット事例等を基に危険性が高い作業を洗い出し、安全対策を検討・共有しましょう。

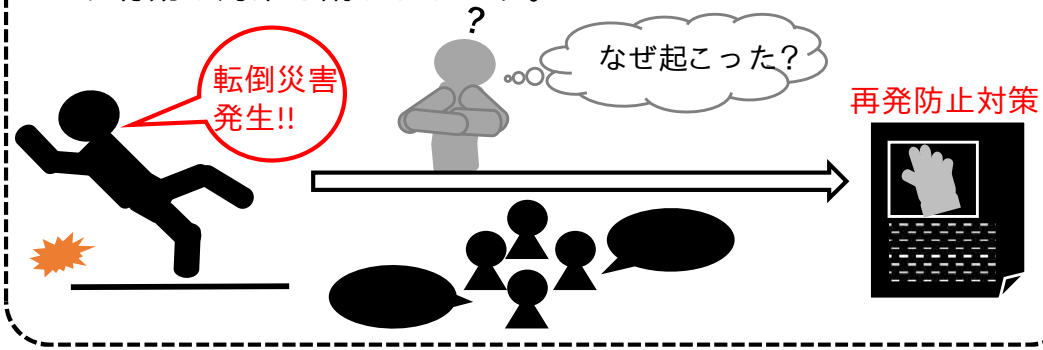


ペットのトリミング業務で労働災害が多い

【対策】
- 手袋の着用
- 咬み犬には口輪等使用
- シャンプー後、床を濡れたままにしない

発生した労働災害の対策

労働災害が発生したら、発生状況の報告のみならず、同種災害の再発防止対策を検討しましょう。この際に、原因の検討に当たっては、被災者本人に原因の分析を行ってもらう、対策の検討に当たっては、事例研究を行い様々な意見を集約する等して、より有効な対策を講じましょう。



←安全作業マニュアルの作成に当たっては、次ページ以降の様式も活用してください。

【 商業】場所別の労働災害予防について（ 安全作業マニュアル）

商業の事業場では、従来から転倒災害を中心とした労働災害により負傷する労働者が多くなっています。これらの災害を防止するためには、例えば転倒災害の場合は、「 滑り」、「 つまづき」及び「 踏み外し」の原因となる場所であったり、これらの原因により引き起こされる転倒災害の具体例を事前に知ることで、安全に作業を進めていく必要があります。

本マニュアルは、店舗内外の様々な作業スペース別に労働災害の危険性を紹介するとともに、各店舗で必要事項を記入したり、ページの組合せを変えることで、安全作業マニュアルとして使用できるよう、作成されたものです。

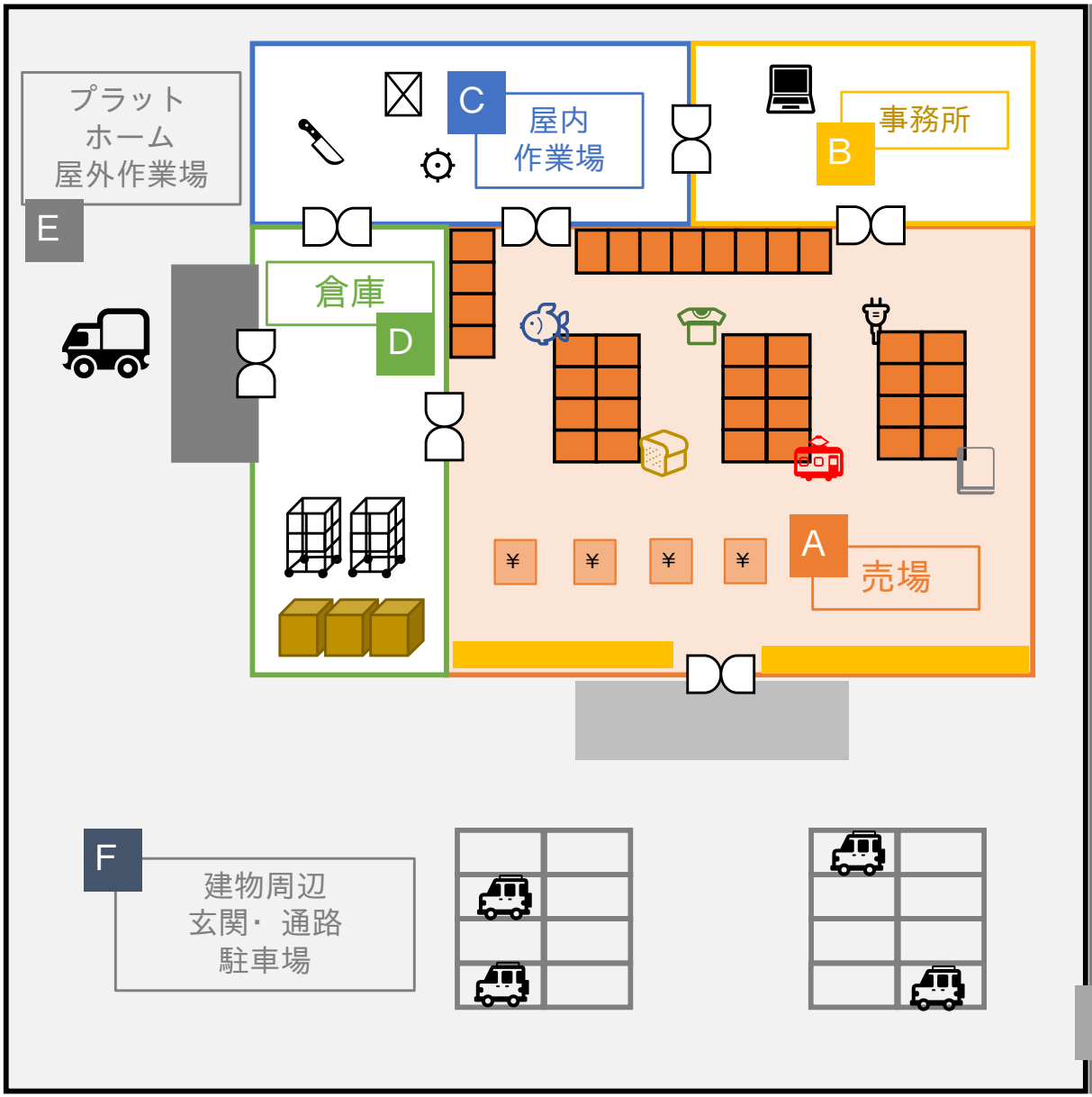
【 B 】事務所は、従業員が事務作業を行う場所です。ここでは、事務室に加えて、更衣室、休憩室等従業員が利用する施設も含みます。

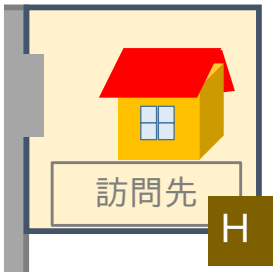
【 C 】屋内作業場は、従業員が商品等の製造、加工等を行う場所です。店舗によって、材料以外にも様々な機械や用具が置かれています。

【 D 】倉庫は、納品等された商品の在庫等を一時的に保管する場所です。冷凍、冷蔵室等も含まれます。

【 E 】プラットホーム・屋外作業場は、納品業者等が車両を止めて商品の積卸し等を行う他、店舗外に設置されたゴミ集積所等従業員が建物の外で作業を行う場所を含みます。

【 F 】建物周辺・玄関・通路・駐車場は、建屋の外で従業員・お客様が使用するスペースで、屋外の売場、カート置場等も含みます。





【 H 】訪問先は、事業場（ 店舗）敷地外で、主に訪問販売、配達等を行う従業員が訪問する会社、施設、民家等です。

【 A 】売場は、お客様が商品購入を購入するためのスペースになります。従業員も、商品の陳列やお客様への対応等の作業を行います。

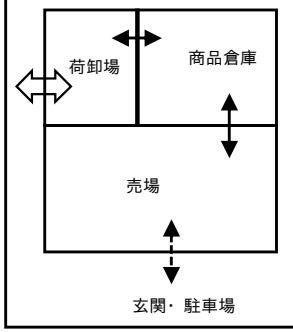


【 G 】道路は、事業場（ 店舗）敷地外の道路で、主に訪問販売、配達等を行う従業員が車両等を使用して通行する場所です。

◆この事業場（ 店舗）全体の見取図

この事業場（ 店舗）内の構成は左図の様になっています。次ページ以降で、それぞれの部屋等で作業を行う際の注意点等を説明していきます。

【 記入例】



出入（ 従業員）　出入（ 従業員・ お客様）　出入（ 納品業者等）

作業場等名称	

危険性
該当したら☑

□ 滑り 

□ つまづき 

□ 腰痛等 

□ 激突 

□ 切れ こすれ 

【 見取図】

（ 危険箇所）
〇滑り
●つまづき
■腰痛等
△激突
×切れ・こすれ
□その他

【 作業上の注意点】

- （ 具体的に記入してください）

【 具体的な災害防止活動】

- （ 具体的に記入してください）

【 担当者・責任者】

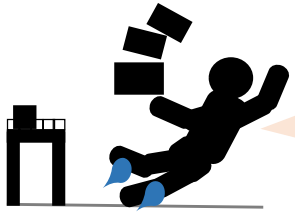
- （ 具体的に記入してください）

※このページをコピー等し、作業場ごとに作成してください。

A　売場

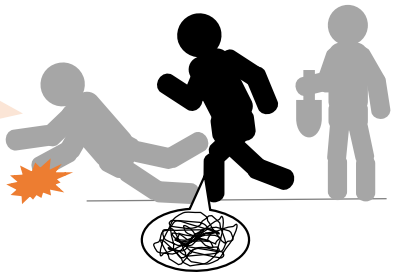
教育・管理用

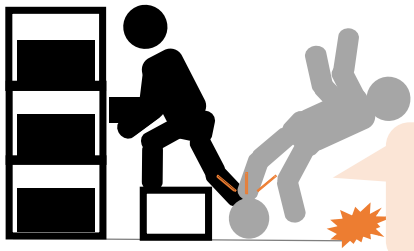
【 災害事例】（ イメージ図）



商品の陳列整理のため移動中、濡れた床面で足を滑らせて転倒した。

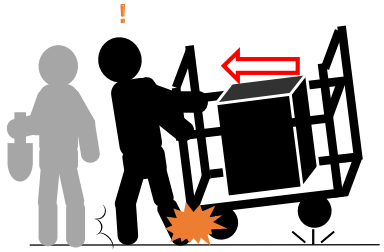
売場にてお客様を案内中、小走りで移動したため、足がもつれて転倒した。





台から降りる際に、床面に置いてあった商品に誤って足を降ろしてしまい、体勢を崩して転倒した。

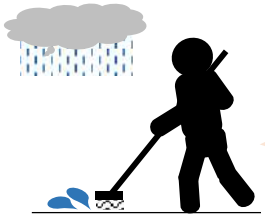
売場内で商品を積んだカートを運搬中、お客様とぶつかりそうになり急停止した勢いで、カートが脚部に激突した。





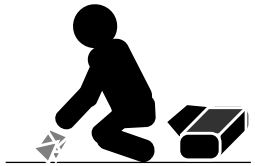
重量物をカートに載せて運搬中、床面の障害物を避けるために、カートを浮かそうと持ち上げた際に腰部に痛みが生じた。

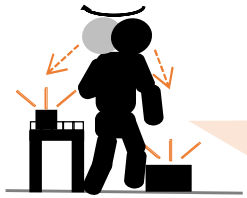
【 労働災害防止のための一般的な注意事項】



濡れ等により滑りやすくなるので、しずくや雨天時の濡れ対策を徹底しましょう（ 床面の定期的な清掃等）。

野菜、布、紙等の切れ端が落ちにくい包装や品出しを行うとともに、床面に落ちたこれらのものを定期的に拾う様にしましょう。





床上の移動式商品棚や床上に置かれた商品等、つまづきの原因となる物の整理整頓を行いましょう。

【 好事例等】

開店前の店舗内で労働者が走っている際に転倒する労働災害が多発していたことから、転倒防止対策にかかる社長メッセージを収録したＢＧＭを開店前に店舗内で流すことにより、労働者への周知を図った。



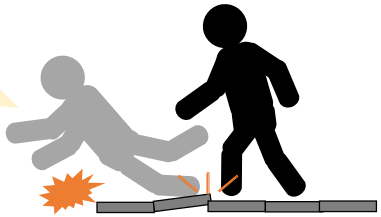
B　事務所

【 災害事例】（ イメージ図）

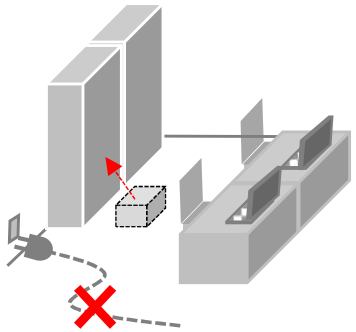


引き出しを開けて確認作業中に、受電対応をしようとして開けっ放しであった引き出しにつまづき転倒。

移動中に浮いていた床シート のつなぎ目につまづいて転倒した。

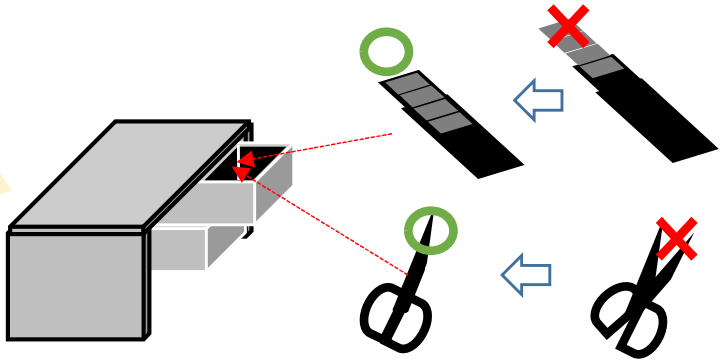


【 労働災害防止のための一般的な注意事項】

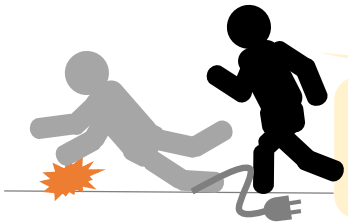


室内はこまめに整理整頓し、特に床上につまづきの原因となる物をなるべく 置かないようにしましょう。

刃が付いた用具等は、安全な状態で、決められた場所に保管しましょう。

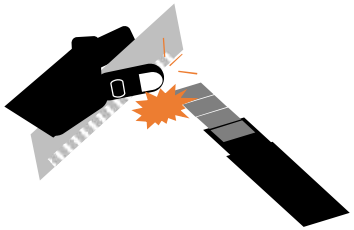


教育・管理用



床上をはわせていた電気ケーブルで足を引っ掛けて転倒した。

カッターナイフ使用中、定規に添えた指がはみ出ており、刃に触れた。

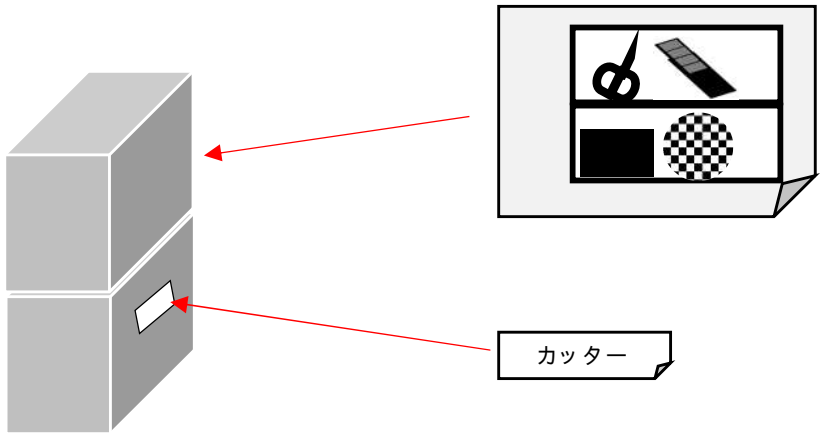




保管場所の状況確認で体を屈めた際に、後方のゴミ箱に臀部をぶつけた。

【 好事例等】

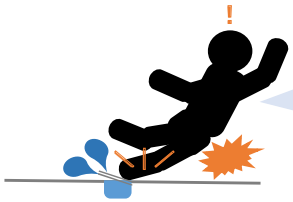
室内で用具等を置く 場所をあらかじめ定めるとともに、場所毎に名札シールや保管状況の写真を貼り付けることで、整理整頓を徹底させる。



C　屋内作業場

教育・管理用

【 災害事例】（ イメージ図）



作業のため移動中に、溝蓋の上で足を滑らせて転倒した。

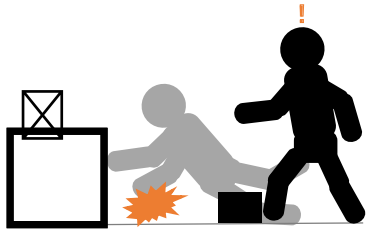


他の作業者と入れ替わるため後退時に、カートに足を引っ掛けて転倒。

包丁洗浄中に持ち方を変えたスポンジからはみ出た刃で指を切った。



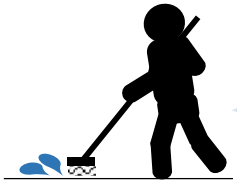
作業のために移動しようとした際に、足元の箱に足を引っ掛けて体勢を崩し転倒した。





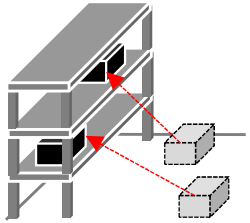
積み上げたカートの移動中に滑りそうになった足を踏ん張った勢いで足を痛めた。

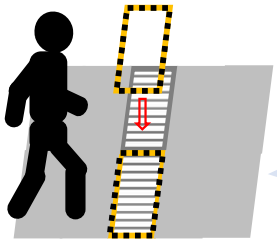
【 労働災害防止のための一般的な注意事項】



床上の水、油、紙切れ、布切れ等が滑りの原因となりますので、定期的に清掃しましょう。

作業場内はこまめに整理整頓し、特に床上につまづきの原因となる物をなるべく置かないようにしましょう。

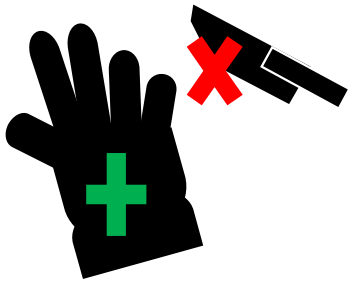


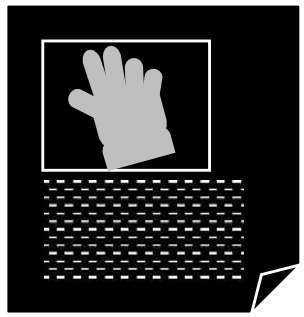


溝（ 溝蓋）や段差等での転倒に注意するとともに、同所の見える化等を行いましょう。

【 好事例等】

刃物等の切れに強い対切創用手袋・軍手を採用した。
さらにこれらの使用方法に関する写真付きのマニュアルを作成し、使用する場面や正しい使用方法を労働者に周知した。





D　倉庫

教育・管理用

【 災害事例】（ イメージ図）



冷凍庫内で台車移動中に、床面に付着した氷で足を滑らせて転倒。

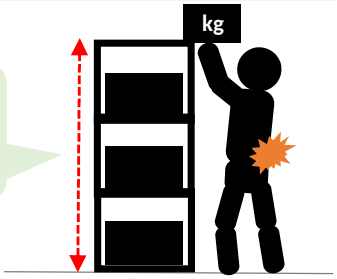


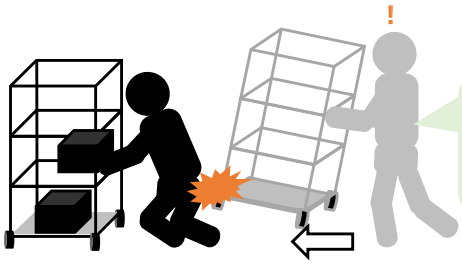
在庫を取りに行った際に、暗い倉庫内で足元の段ボールにつまづいて転倒した。



荷を載せた平台車を運搬中に、別の平台車に足をつまづかせて転倒した。

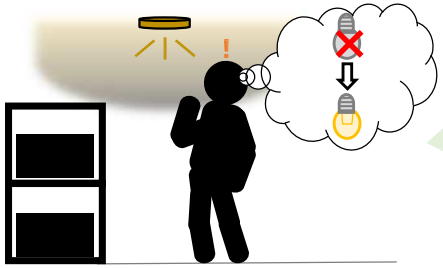
高所に重い商品を持ち上げた際に、腰を痛めた。





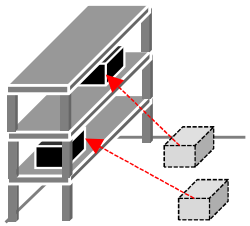
カゴ車に荷を積込み中、通りかかった同僚が押すカゴ車に激突された。

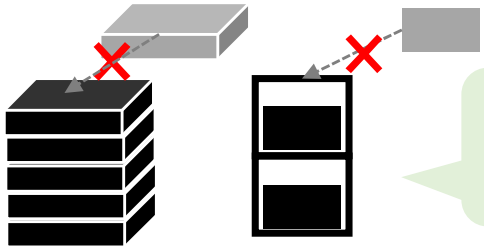
【 労働災害防止のための一般的な注意事項】



室内の照度を定期的に確認し、必要に応じて照明の交換を行いましょう。

倉庫内はこまめに整理整頓し、特に床上につまづきの原因となる物をなるべく置かないようにしましょう。

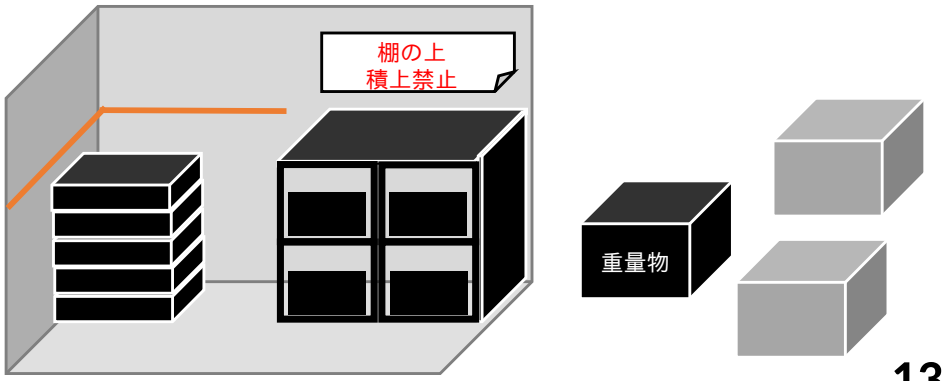




荷の崩壊や積み上げ時の身体への負担軽減のため、高所への荷の積み上げを制限・禁止しましょう。

【 好事例等】

倉庫内で荷を高く積上げ過ぎないように、積上げ高さの上限を壁に線で明示したり、棚上への積上げを禁止する表示を行った。
また、重量物はそれと分かる表示を行った。

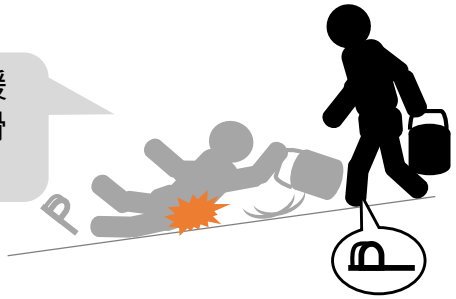


E　プラットホーム・屋外作業場

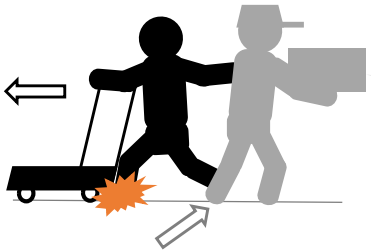
【 災害事例】（ イメージ図）



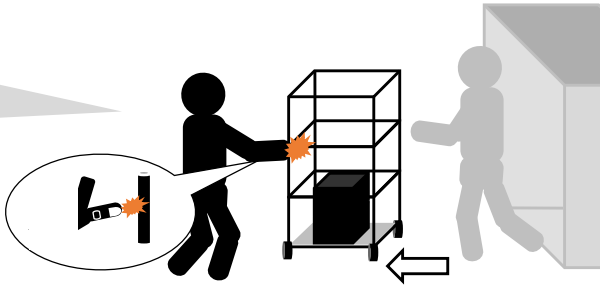
移動中に階段上に残っていた油で体勢を崩し、階段から滑り落ちた。



ゴミ出しのためサンダルを履いて緩やかなスロープを移動中に、足を滑らせて転倒した。



納品業者が来訪したため、台車を移動させようとして台車につまづき転倒した。

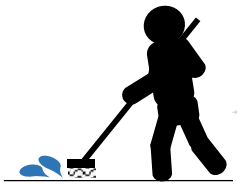


トラックからカゴ車を受け取る際に、受け止めそこない手指に激突した。



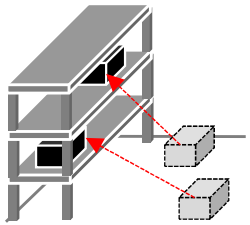
機器をトラックに載せるため運搬中、傾斜した床で踏ん張った際に脚部を痛めた。

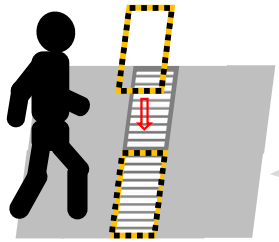
【 労働災害防止のための一般的な注意事項】



床上の水、油、紙切れ、布切れ等が滑りの原因となりますので、定期的に清掃しましょう。

作業場内はこまめに整理整頓し、特に床上につまづきの原因となる物をなるべく置かないようにしましょう。

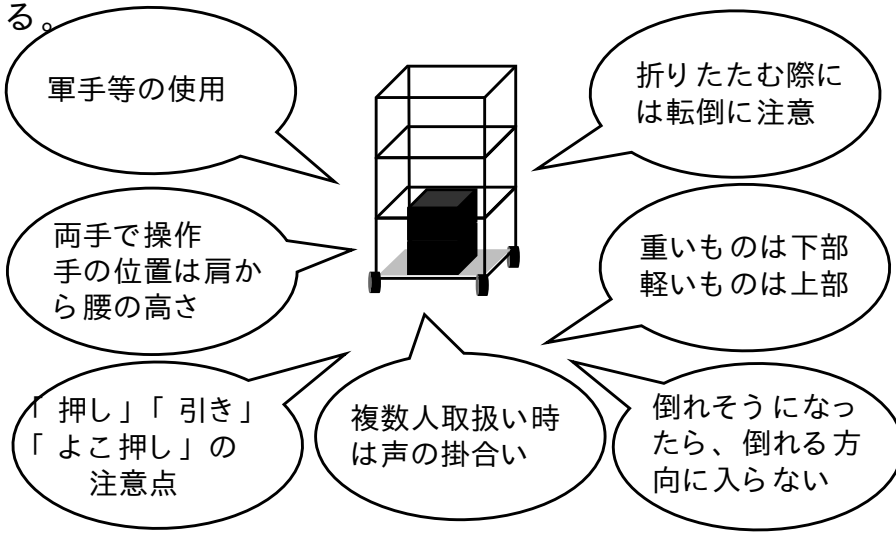




溝（ 溝蓋）や段差等での転倒に注意するとともに、同所の見える化等を行いましょう。

【 好事例等】

激突、倒壊、はさまれ災害等の原因となるケースが増えているカゴ車（ ボールボックスパレット）について、安全に作業するためのルールを策定し、関係労働者に周知している。



教育・管理用

F　建物周辺・玄関・通路・駐車場

教育・管理用

【 災害事例】（ イメージ図）

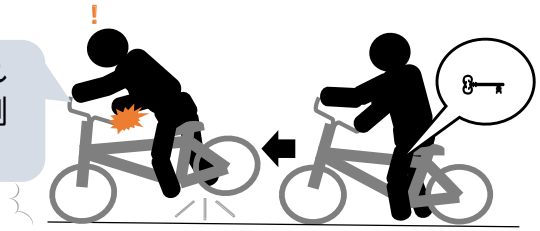


自動車から降りた際に、凍結した地面で足を滑らせて転倒。

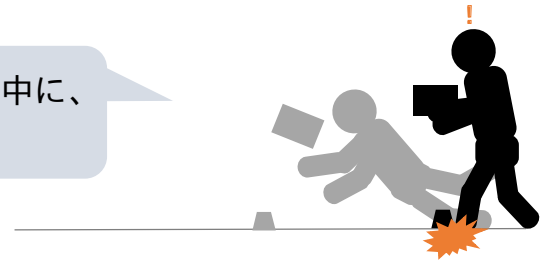


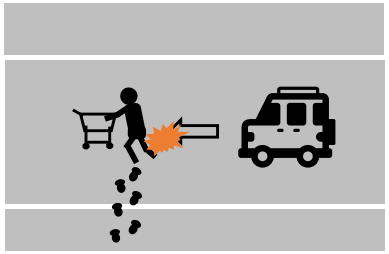
駐車場でお客様が置いた空箱を回収中に、段差で足を踏み外して転倒。

駐輪場で自転車のカギを解錠し忘れたまま前進しようとし、反動で転倒しそうになり指等を痛めた。



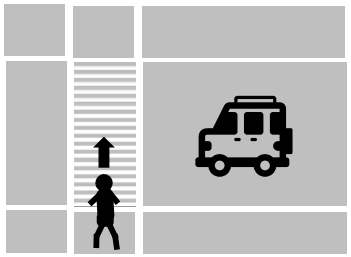
お客様の荷物を車で運ぶ手伝い中に、車止めにつまづき転倒した。





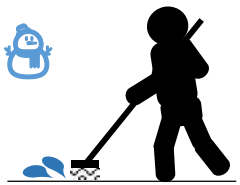
駐車場でカート 回収のため車両通路を横断中に、通行中の車両に激突された。

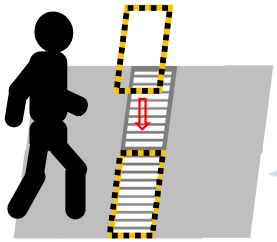
【 労働災害防止のための一般的な注意事項】



歩車分離を徹底し、基本的には車両通路以外を通行すること。

路上の水等が滑りの原因となりますので、定期的に清掃しましょう（ 冬季は降雪に対しても対策を）。

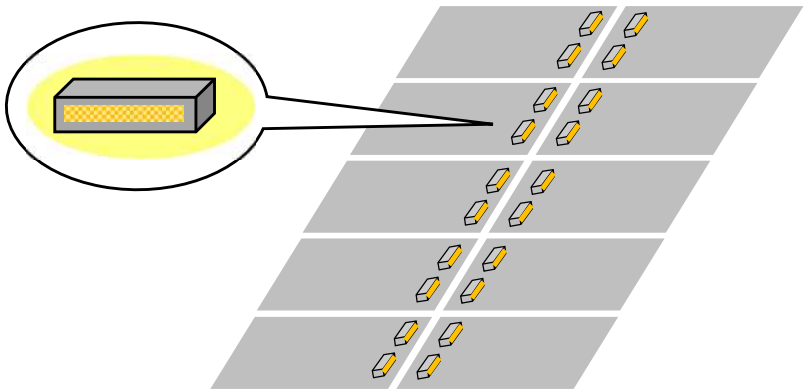




溝（ 溝蓋）や段差等での転倒に注意するとともに、同所の見える化等を行いましょう。

【 好事例等】

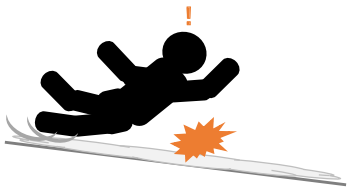
車止めに蛍光塗料を塗る等することにより、夜間等暗がりでもつまづきによる転倒危険箇所が見て分かるようにした。



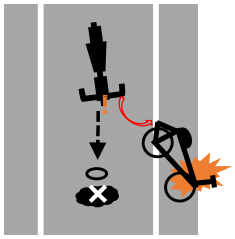
G　道路

教育・管理用

【 災害事例】（ イメージ図）



坂道の途中で社用車から降りた際に、路面の積雪で足を滑らせて転倒した。

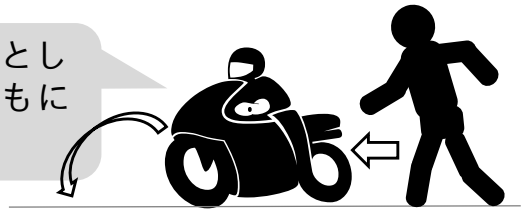


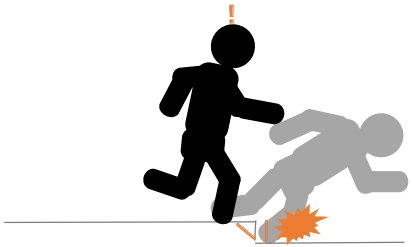
道路走行中に猫の死骸を避けるためハンドルを切った際に、バランスを崩して転倒した。

配達後に店舗に戻る途中、降雨で視界が悪く、向かってきた歩行者に気付かず激突した。



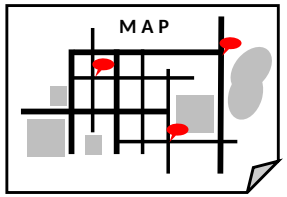
配達のためバイクに乗車しようとしたところ、横転したバイクとともに転倒した。





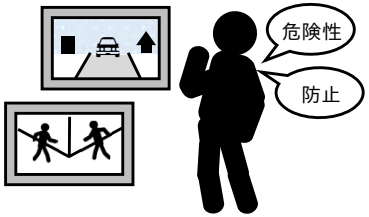
小走りで移動中に、地面の小さな段差を踏んでしまい足首を捻った。

【 労働災害防止のための一般的な注意事項】



危険な箇所、注意事項を示した交通安全情報マップを作成しましょう。

イラストシート、写真等を使って、危険性を予知し、防止対策を立てる訓練をしましょう。

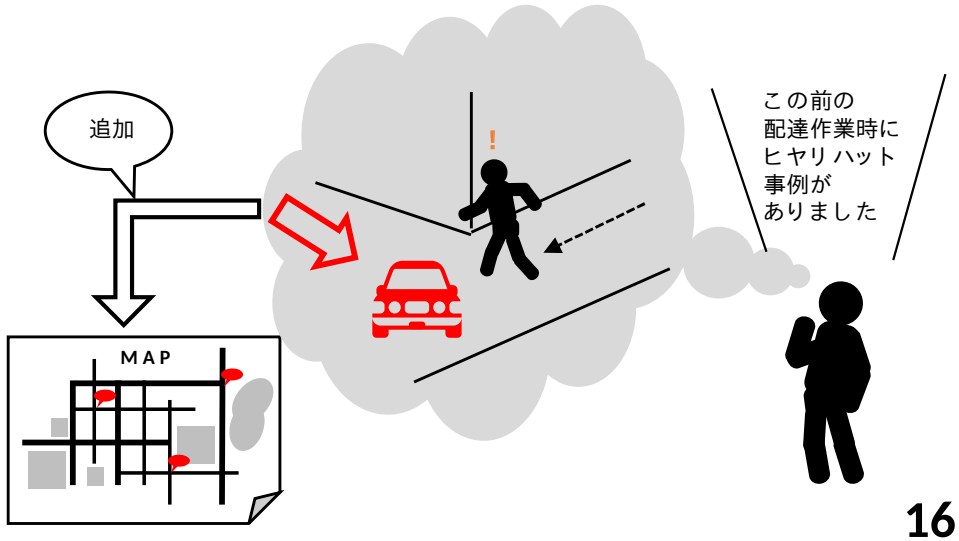




特に冬季は、凍結した地面での滑り防止のため、歩き方や靴選びを注意しましょう。

【 好事例等】

交通安全情報マップの作成に当たって、労働者からのヒヤリハット事例の報告を踏まえて、随時改定を行っていった。



H　訪問先

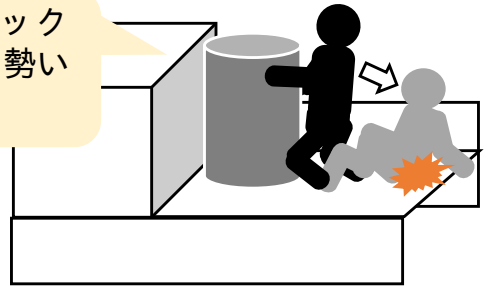
教育・管理用

【 災害事例】（ イメージ図）



住宅地でポスティング中、雨で濡れた階段で足を滑らせて転倒した。

お客様の倉庫にて機具を軽トラックに載せる際、機具を引っ張った勢いで後方に転倒した。

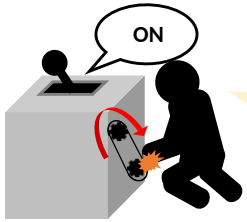




社用車から降りた際に、不安定な状態となっていた溝蓋に足を取られたことにより転倒した。

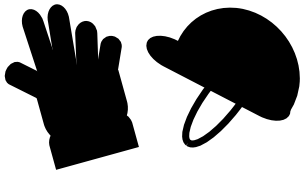
お客様の玄関先で荷物運搬中、足元への注意が欠け、敷地内の石に足を載せた際にひねった。





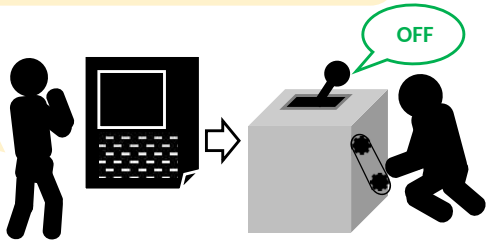
訪問先で製品の不具合を調査中、稼働させたままであったことから、可動部分に指がはさまれた。

【 労働災害防止のための一般的な注意事項】



出張先の作業内容に合わせて、必要な保護具を携帯し、現地で使用するようにしましょう。

定例的な出張作業については、安全に作業を行うマニュアルを作成しましょう。（ 特に、機械を取り扱う作業は、可動部分へのはさまれ・巻き込まれ防止対策を徹底しましょう。）

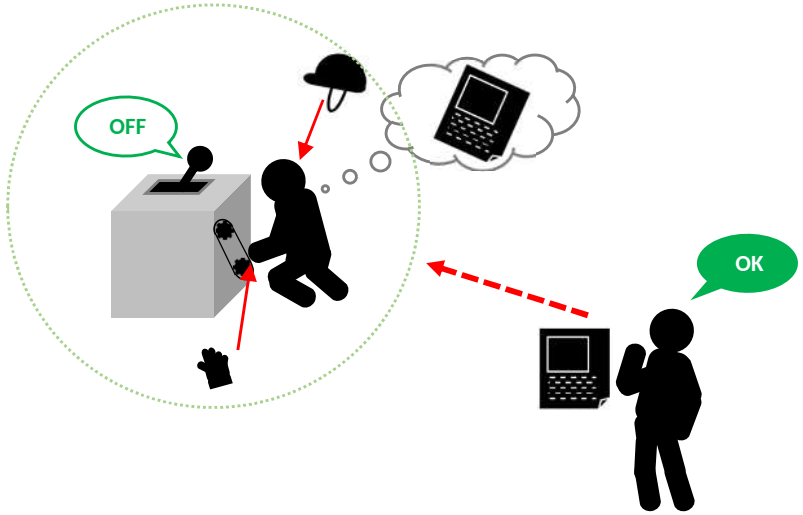




靴は訪問先・作業内容に応じて適切なものを選定し、足元の状況を確認しながら歩くようにしましょう。

【 好事例等】

出張先での作業が安全に行われているかについて、適宜管理者が作業者に同行する等して確認を行った。

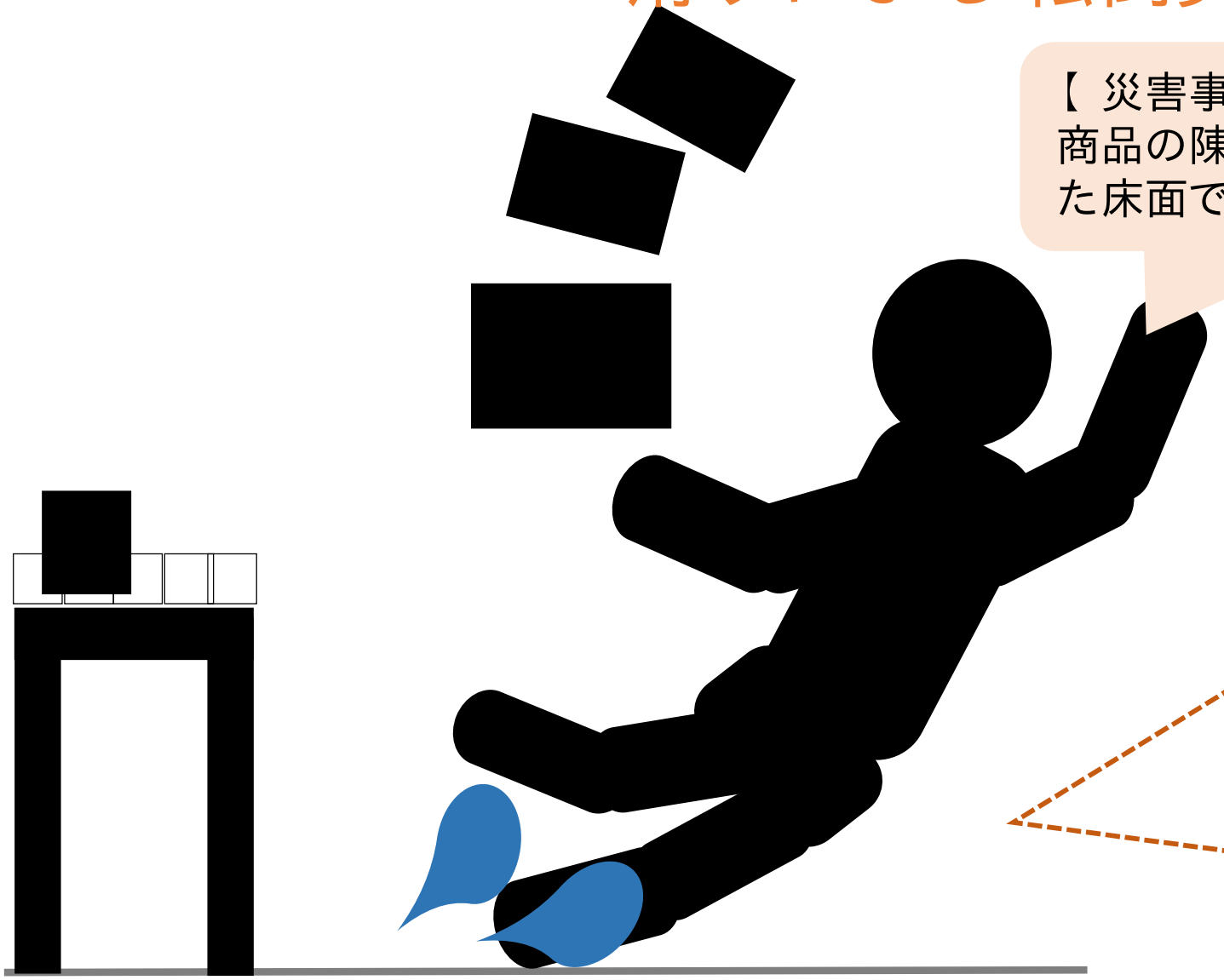


A　売場

掲示用

濡れた床面に注意！！

滑りによる転倒災害を防止しよう



（ イメージ図）

【 災害事例】
商品の陳列整理のため移動中、濡れた床面で足を滑らせて転倒した。



濡れ等により滑りやすくなるので、しずくや雨天時の濡れ対策を徹底しましょう（ 床面の定期的な清掃等）。

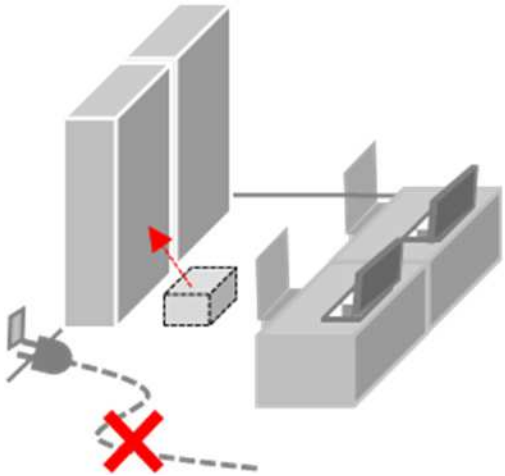
B　事務所

掲示用

足元の荷物･ケーブル等に注意！！
つまづきによる転倒災害を防止しよう

【 災害事例】
床上をはわせていた電気ケーブルで
足を引っ掛けて転倒した。





室内はこまめに整理整頓し、特に床上につまづきの原因となる物をなるべく 置かないようにしましょう。

（ イメージ図）

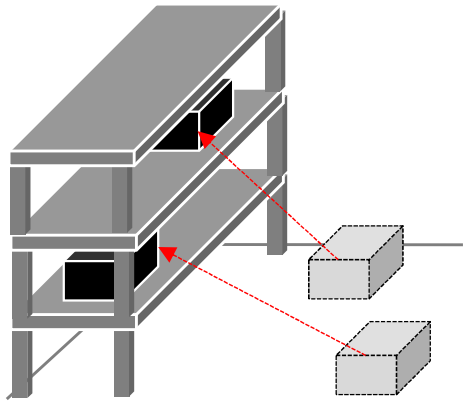
C　屋内作業場

掲示用

床の上に置かれた物に注意！！
整理整頓でつまづきによる転倒災害を防止しよう

作業のために移動しようとした際に、足元の箱に足を引っ掛けて体勢を崩し転倒した。





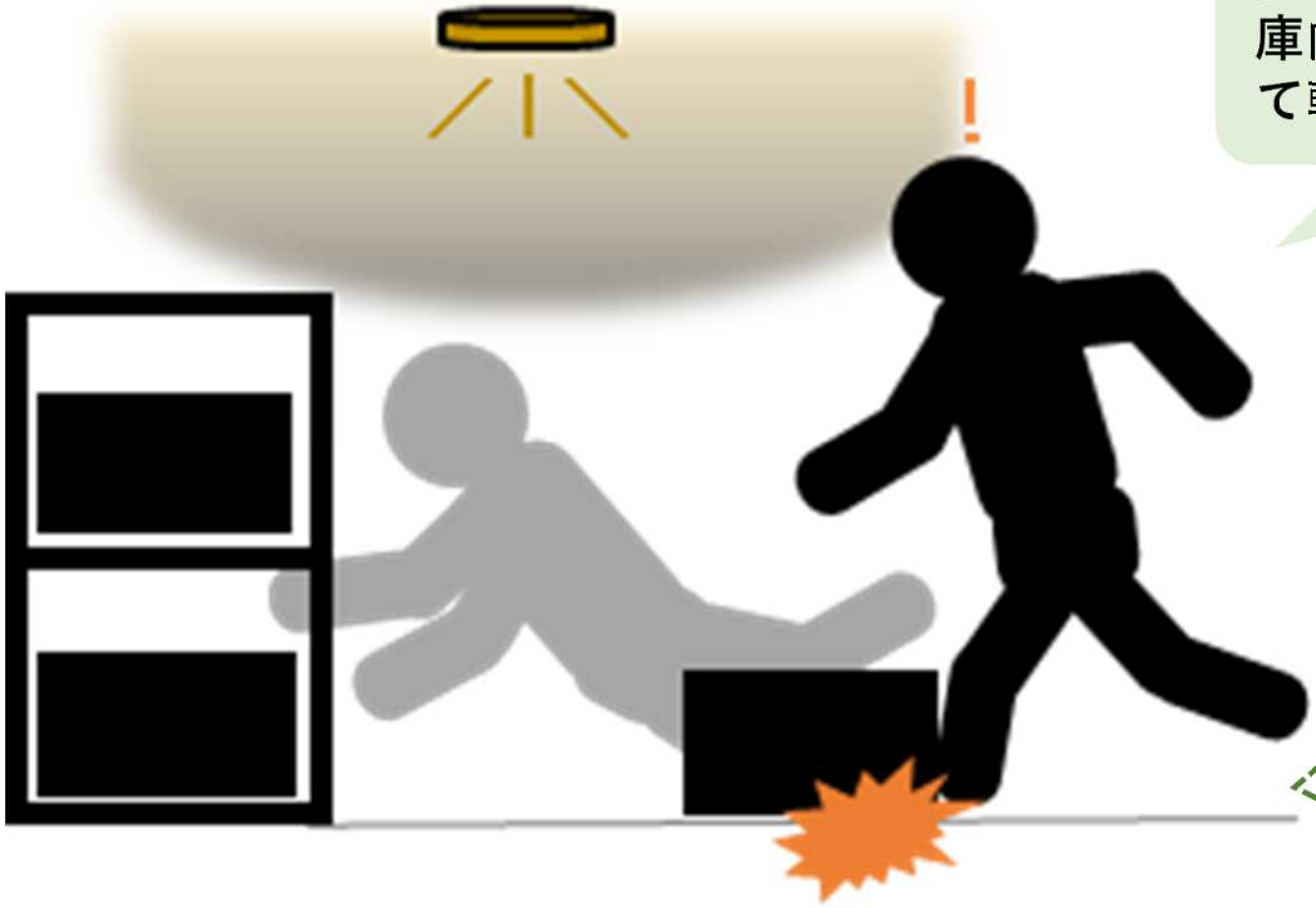
作業場内はこまめに整理整頓し、特に床上につまづきの原因となる物をなるべく置かないようにしましょう。

（イメージ図）

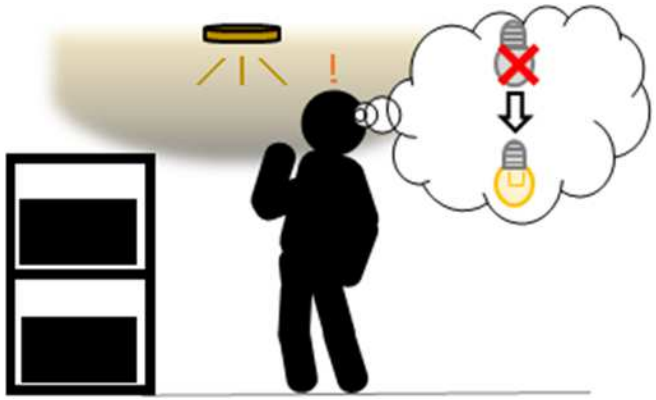
D　倉庫

掲示用

床の上に置かれた物に注意！！
整理整頓でつまづきによる転倒災害を防止しよう



在庫を取りに行った際に、暗い倉庫内で足元の段ボールにつまづいて転倒した。



室内の照度を定期的に確認し、必要に応じて照明の交換を行いましょう。
暗いときは、特に足元に注意し慎重にあるきましょう。

（イメージ図）

E　プラットホーム・屋外作業場

掲示用

濡れた床面に注意！！

滑りによる転倒災害を防止しよう



（イメージ図）

移動中に階段上に残っていた油で体勢を崩し、階段から滑り落ちた。



床上の水、油、紙切れ、布切れ等が滑りの原因となるので、定期的に清掃しましょう。